



# CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 鈴木 雅之  
幹事 斉藤 隆  
SAA 鈴木修一郎  
会報小委員長 浜津 真也

例会日 毎週水曜日(12:30～13:30) 〇事務所 いわき市植田町中央一丁目6番地の9  
〇例会場 ホテルミドリ 千 974-8261 ホテルミドリ内  
TEL.0246-62-3737

世界へのプレゼントになろう

2015～2016年国際ロータリーのテーマ

第 2619 回 例会 平成 27 年 10 月 28 日(水・晴)

## 会員卓話

関川 豊実 会員

### 〇会長報告-鈴木雅之の会長

皆さん、今日は。本日の会員卓話は関川会員でございます。関川会員は常陽銀行植田支店長さんです。最近テレビ、新聞等のニュースで常陽銀行さんと足利銀行さんの合併が話題になっています。今日はそのタイムリーな時に卓話をお聞きできるのは大変楽しみですですので宜しくお願い致します。会長報告ですが10月17日にいわき育成園の高倉祭へ参加致しました。次に10月22日にはバスト会長会議を開催致しました。内容は次年度副会長指名の件、衛星クラブの件、クラブ細則内の資格についていろいろ意見交換をさせて頂きました。衛星クラブとクラブ細則については時間をかけて協議をしていくことになりました。年内にアンケート調査を実施することをお約束させて頂きました。本当にご協力ありがとうございました。次年度副会長の指名ですが皆さんにご協議戴くのは11月末のクラブ総会において議題として上程させて頂きますが指名させて頂いた方を事前にご報告致します。指名させて頂いた方は鈴木正人会員です。皆様満場一致のご承認をクラブ総会でお願いしたいと思っております。また、先週はクレハさんへ職場移動例会をさせて頂きました。大変有意義な1日となりいろいろとスケジュールを調整して戴いた鈴木孝一会員には心より感謝を申し上げます。また改めて移動例会の場を提供して戴いたということでクレハさんには感謝状をお送りしたいと考えております。次に11月3日職業奉仕委員会が郡山の卸センターで開催されます。出席者は私と斉藤幹事、小熊職業奉仕委員長の3名です。今日閲覧しています資料ですがクリスマス用のおいしそうなパンのご案内が来ています。また大正大学よりいわき市における震災モニュメント等の調査報

### ロータリーソング 我等の生業

～今月は経済と地域社会の発展月間・米山月間です～

### 4つのテスト

荒川 義次 会員



告が届いております。それから高萩会員へロータリー財団よりバッチが届いておりますので授与させて頂きたいと思っております。高萩会員前の方へどうぞ。



### 〇幹事報告-斉藤 隆幹事

・いわき平東ロータリークラブ、いわき鹿島ロータリークラブ、いわき小名浜ロータリークラブ、いわき桜ロータリークラブより11月プログラムが届いておりますので閲覧中です。  
・いわきワシントンホテルよりクリスマスご案内、NPO法人シニア人材クラブいわき市街づくり未来づくり講演会案内が届いております。  
・11月の理事会は4日の予定でしたが11日に変更致します。

### 〇各委員会報告

#### ◇出席委員会-鈴木小委員長

本日の出席状況は下記の通りです。

#### ◇スマイルボックス委員会-林小委員長

・先週職場例会で(株)クレハいわき事業所様で大変お世話になりました。ありがとうございました。富岡、鈴木(泰)、山下、関川、渡邊(國)、清水、後藤、木幡、飯村、吉野、小熊、鈴木、荒川(義)、高萩、鈴木(修)、赤津(善)、金成、嵐、内藤、林各会員及び渡邊公平バストガバナー、鈴木雅之の会長、佐藤

政司副会長、富澤会長エレクト、斉藤幹事、岩元副幹事

- ・前回休んでごめんなさい。 生駒、橋本各会員
- ・本日早退ごめんなさい。 荒川(清)会員
- ・しばらく休んでごめんなさい。 佐藤英二会員
- ・ロータリークラブ愛好会ゴルフコンペ前日に続き家内が遠慮なく優勝しました。スコアハンディとも負けて脱帽です。 山下会員

### 〇会員卓話-関川会員



皆さん、今日は。本日はマーケットの状況についてお話をしたいと思います。

最近のマーケットの注目点は、アメリカの金利引き上げがいつ? F R B～アメリカの中央銀行、6月閣内閣、ウクライナ、9月チャイナショック(中国の景気減速懸念)、12月か来年どちらにしても好調なアメリカ景気正常化に向かっているのは間違いありません。



本日は特にアメリカと日本の状況グラフ、数値により(4P)世界のマネーの流れが変わった背景を確認グラフの説明～2013年3月から方向性が大きく変わった先進国の株式は好調は新興国比較の軟調(リーマンショックから数年は新興国が引っ張っていた)

資料から米ドル、ボンドが上昇、リアル等の新興国や資源国は下落傾向で株価、為替の動きから2013年3月以降は先進国優位の展開です。その背景は3点(5P)1つ目の背景は中国の経済成長率の減速にある。中国の経済成長見通し、7.4から6%台へ新興国のブラジル、ロシアは中国との経済関係が比較的強いブラジルの最大の輸出国は中国エネルギー使用がこれまでのように増加していない。インドは特別で(モディ首相の財政政策が成功)つまり、先進国の株価、通過が堅調な1つ目の背景は中国の影響が比較的少ないわき道にそれてしまうが、アメリカの状況は堅調、失業率、住宅着工件数、人口も増加していること。日本の状況は人口減少、高齢化もあり低い株価は好調、世界は景気減速といわれるが以外と思われるが今後も人口の増加により上昇(6P)する。

2つ目の先進国優位の背景は原油価格の下落の影響、原油価格は大幅に低下、ロシアルーブルも下落

傾向、原油、天然ガスの産出が多いが原油価格の下落が要因、原油の下落とともにエネルギー以外の資源価格もつられて下落、一方先進国は日本にみられるようにエネルギーの輸入依存度が高く、価格の下落は先進国の経済にプラスの影響を与える。これが先進国経済の株価、通貨が堅調となった2つ目の理由。当面は新興国、資源国の通貨、株価は軟調(7P)である。

先進国優位の3つ目の背景は日米の金利差の拡大、特にアメリカの通過が堅調ドル・円のレート、米国の金利、日本の金利2007年代日本とアメリカの金利差は大きかったが2008年に向けて縮小金利差が縮小したため円高、2011年は金利差が縮小したため一時70円台まで下落、その後アベノミックスによる日本の金利低下、アメリカの金利上昇により金利差が拡大していき最近の円安。今後は当面は日本の金融緩和が続く、アメリカは金利引き上げは間違いない状況、当面の円安は続く、当面は125円～130円程度、ここでもわき道にそれてしまうが長期的には200円程度?リスクヘッジとしてドルを保有することは有効で、また、アメリカの金利引き上げは新興国からの資金流出以上から先進国優位の3つ目の背景としてアメリカの金利先高感がある。(8P)日本株の状況について説明すると、主要先進国の中では一番株価が上昇しているのは日本でこのところ18,000円まで下落しているが昨年末は17,900円、むしろ日本の企業業績は2015年末に向けて20%上昇、今後も上昇していく可能性が高い。日経平均、ドル円レートはほぼ同じ動き、先ほどから説明している通り、円安が続く傾向からも上昇していく可能性は高く今後2～3年で24,000円の可能性もある。足元では中国の減速懸念から一時的に調整しているが、当面の円安傾向、日本の企業の業績から短期的なブレの範囲と考えられる。(9P)これまで説明してきた通り円安の進行、企業業績の改善、ここ2年は賃金が増え消費の拡大、設備投資の拡大というサイクルが今後数年で繰り返される可能性がある。

以上での資料説明は終わりにします。ここまでの話をまとめると

- ① 世界の資金の流れが先進国の方向に向かっている。
  - ② アメリカの金利上昇からドル高円安の進行が見込まれる。
  - ③ 相対的に先進国の中でも日本の株式は当面期待できる。
- 投資信託ラインナップ  
インデックスファンド、例えば19,000円が24,000円に23%上昇、投資信託はそれぞれ方針がさまっている程度動きがわかれば収益が得やすいが、フィジシティ US ハイイーロードの主な特徴、先ほどの通り米ドルが堅調であれば上昇の可能性が高いということ。  
USハイイーロードの騰落率  
インデックスファンド騰落率  
このように投資信託は当面の動きが読めれば大きな収益が得られるので興味のある方はいつでもお声かけをして下さい。ご清聴ありがとうございました。

出席状況	正会員数 本日の出席率	50名 85.42%	本日出席会員数 修正出席率	41名 89.58%
------	----------------	---------------	------------------	---------------